



オンライン  
中継あり



# 上郷の電気事業史から見る 地域の小水力発電の可能性

上郷地域には、電気の地産地消を目指して村営電気事業を実現した先進的な先達がありました。野底川での発電も、当時の実現を目指していた取組のひとつ。当時は実現できなかった発電所を、電気の地産地消につながる地域のための発電所計画として改めて考えてみませんか？

上郷村の電力事業の歴史を解説いただきながら、野底川での小水力発電の可能性についてお話しします。ぜひご参加ください。

2020年(令和2年)

# 11月3日(火・祝)

参加費  
**無料**

**時間** 14:00～16:30 (開場 13:30)  
**会場** 飯田市 上郷公民館 201講堂  
**定員** 会場:40名、オンライン:100名

## 内容

●冒頭ご挨拶

●講演1

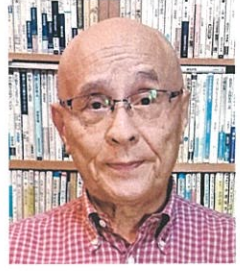
「上郷村営電気事業の歴史」

中島 正韶氏

●講演2

「地域の小水力発電と野底川小水力  
発電所の可能性について」

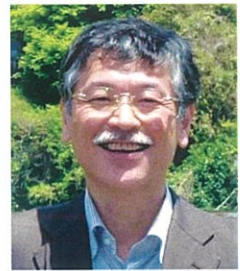
中島 大氏 (オンライン講演)



なかじま まさあき

**中島 正韶氏**

上郷史学会会長・伊那谷地名研究会事務局長。元高校教員。退職後は公民館分館長会長・公運審副委員長をへて、飯田市社会教育委員会座長・飯伊社教連会長・県社会教連副会長、及び長野県社会教育委員として「地域づくり・人づくり」にかかわっている。上郷公民館「地域を知る会」講座に、「ふるさと教材編集委員会アドバイザー」として上郷村営電気事業の顛末を「上郷闇郷(やみさと)物語」と題して講演している。その他、日本歴史学協会員・日本地名研究所会員など。



なかじま まさる

**中島 大氏**

全国小水力利用推進協議会事務局長、一般社団法人小水力開発支援協会代表理事。1961年生まれ。1985年、東京大学理学部物理学科卒業。分散型エネルギー研究会事務局長、気候ネットワーク運営委員などを歴任し、小水力利用推進協議会、小水力開発支援協会の設立にも参画する。飯田市の「再生可能エネルギー導入支援審査会」委員も務める他、全国各地の小水力発電事業のサポート、コンサルティングなどを行っている。著書に「小水力発電が地域を救う」がある。

**申込み・問合せ** 【申込み締切:10月31日(土)】

## おひさま進歩エネルギー株式会社

(担当:伊藤、柏木)

住所:飯田市馬場町3-411

電話:0265-56-3711 Fax:0265-56-3712

Mail:info@ohisama-energy.co.jp

### 会場へのご来場の場合

上記連絡先まで、参加者全員のお名前と、お電話番号、参加人数をお知らせください。

### オンライン視聴の場合

上記メールアドレスに、「11/3 講演会申込」という件名で、氏名と住所(市町村までで結構です)を記入の上、メールをお送りください。前日夕方までに、オンライン視聴ができるURLをお送りします。

※お申込みは先着順とし、定員になり次第締切ます。

### 【会場にお越しの皆さまへお願い】

- ① 37.5℃以上の発熱のある方、体調のすぐれない方はご来場をお控えください。
- ② ご来場時のマスク着用にご協力をお願いいたします。
- ③ ご来場時には手の消毒、受付時の検温にご協力ください。